

株式会社ライトアップ 放課後等デイサービス自己評価表

作成日：平成 29 年 10 月 30 日

記入者：岡本 典子

検討者(参加者)：井本 亮、永岡 久美子、小村 由利香、伊藤 扇帆

		チェック項目	5 はい	4 どちらかという どは	3 どちらとも いえ	2 どちらかという とい	1 いい	改善の必要	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	4	3	2	1	要・不要	
	2	職員の配置数は適切であるか	5	4	3	2	1	要・不要	職員は利用者数に応じて配置している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	4	3	2	1	要・不要	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	5	4	3	2	1	要・不要	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	4	3	2	1	要・不要	現在実施中です。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	4	3	2	1	要・不要	今年中に公開する予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4	3	2	1	要・不要	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	4	3	2	1	要・不要	各自勉強会参加しているが、今後もより参加する予定です。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	4	3	2	1	要・不要	課題の記録や、普段の様子を見て、何が苦手何が得意など、分析し、作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	4	3	2	1	要・不要	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	職員で案を出し合い話し合っていて決めています。
適切な 支援の 提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	4	3	2	1	要・不要	課題、お出かけ先、季節の行事など取り入れて固定しないよう工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	4	3	2	1	要・不要	状況に応じて課題を設定しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	4	3	2	1	要・不要	状況に応じて課題を設定しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	4	3	2	1	要・不要	支援前には、ミーティングで今日の打ち合わせをし、職員間で共有しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	4	3	2	1	要・不要	支援後には、職員間で今日の振り返りをし、気付いた点はスタッフノートに書き込み、後日話し合いをしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	4	3	2	1	要・不要	書面で記録していくようにしていきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	4	3	2	1	要・不要	モニタリングを行い、計画の見直しをしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	4	3	2	1	要・不要	児童発達支援管理責任者と担当スタッフが、参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	学校の先生や保護者を通じ行事予定や、下校時間など把握しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/	/	/	/	/
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	4	3	2	1	要・不要	相談事業所との連携はとっていますが、今後園との連携を図っていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	4	3	2	1	要・不要	卒業する前に、学校の担任の先生、相談事業所、今後の事業所の方々と集まり、それまでの情報を提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	4	3	2	1	要・不要	今後、積極的に参加していきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	4	3	2	1	要・不要	児童館などへお出掛けし交流を図っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	4	3	2	1	要・不要	機会があれば積極的に参加していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	4	3	2	1	要・不要	連絡帳、送迎時にて、今日の様子を伝え共通理解を図っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	今後、保護者様へのトレーニング等を行っていきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	見学や契約の際に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	保護者様からの相談があった時には、丁寧に応じ、必要な情報を提案、助言をよりしていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	4	3	2	1	要・不要	年に1回は、家族が参加できるよう企画して行きます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	4	3	2	1	要・不要	今後も直ぐに適切に対応し、対策を話し合い周知していきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	4	3	2	1	要・不要	毎月お出掛けイベント予定表を配布し、支援の様子を伝えられるようブログで公開しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	4	3	2	1	要・不要	今後も細心の注意をしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	4	3	2	1	要・不要	伝わりやすい方法で配慮して伝達しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか	5	4	3	2	1	要・不要	年に一度「わかば祭り」を開催しています。地域への活動もしていきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	4	3	2	1	要・不要	職員間でのマニュアルはありますが、保護者様へも周知していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	定期的に、訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	4	3	2	1	要・不要	今後、積極的に研修参加していきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	4	3	2	1	要・不要	必要に応じて対応していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	4	3	2	1	要・不要	保護者からの情報を職員に周知徹底しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	4	3	2	1	要・不要	用紙に記入し、職員が見れるようにしています。

改善内容・検討内容・達成度・期日等

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--